



みやぎ MIYAGI 県老連 だより

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

〈左上〉第35回宮城県老人クラブ大会 大崎大会 〈右上〉第19回宮城県シニアスポーツ大会

通巻
100号
2015.2.16



〈右下〉第43回全国老人クラブ大会
〈左下〉女性リーダーセミナー

【内容】

新年のあいさつ

平成26年度の行事予定・事業報告

会員1万人増強運動

投稿の広場

新年おめでとうございます

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会



会長 武山 萬

会員皆様方には、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられ、老人クラブ活動にご精励のこととお喜び申し上げます。

宮城県老人クラブ連合会は、東日本大震災で多くの会員を失いました。全国の会員皆様方の心温まるご支援を頂き、笑顔と元気を取り戻しつつあります。震災から、四度目の新年を迎え、復興が思うように進まないまま、厳しく寒い正月となりました。本年こそ最良の年でありませう、お祈り申し上げます。

県老連の年度事業につきまして、宮城県及び

県社会福祉協議会等関係機関のお力添えをいただき、計画どおり進めることができました。これも偏に、会員皆様方が日頃から「健康・友愛・奉仕」の三大運動を基本として、健康づくり、友愛訪問、安心・安全なまちづくり等様々な活動に取り組んでいただいているおかげとご協力によるものと感謝申し上げます。地域に住む仲間と共に健康で生き甲斐を持ち、充実した生活ができる明るく活力のある長寿社会づくり、社会に役立つ活動こそ期待される老人クラブの役割であります。

現在、高齢者を取り巻く環境は、医療・介護・認知症など予防の重要性が増し、特に一人暮らしや高齢者世帯の見守り活動・支援活動等に十分な配慮が必要であり、少子高齢化が進む今日、我が国の高齢者人口は三千万人を超え、今後さらに増加することが見込まれている一方、老人クラブ会員数は年々減少しております。

このような状況を踏まえ、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに、全老連では会員増強のため、平成二十六年から五ヶ年計画で「百万人会員増強運動」の指針をまとめ、全国で一斉に運動が展開されております。県老連においても全老連や全国の仲間達と歩みを共にし、五ヶ年計画で会員増強運動に取り組み、「一万人増」を目標に活動を実施して

いるところであります。

今回の運動の特徴は、「勧誘から始め」、「クラブをPRし」、「クラブを作る」の三つの共通実施運動にあり、加えて全国で成功した会員増強の事例等を数多く取り上げている点です。

新年度は、若手リーダーや女性リーダーの養成がより一層重要であります。若手高齢者・女性会員の創造機能を活かし、これを積極的に運動に取り入れ老人クラブの活性化に努めて参ります。

「全国三大運動」、「百万人増強運動」を基本に、会員皆様方には、健康に留意され楽しい老人クラブづくりに、ご活躍くださいませうとご期待申し上げます。

会員皆様方の、ご多幸をご祈念申し上げますと共に、一層のご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。

平成26年度の行事予定

1 県内の行事予定

① 認知症サポーター養成講座

厚生労働省が全国に展開している「認知症サポーター100万人キャラバン事業」の一環として、地域住民が認知症について学び、身近にいる認知症の人や家族の良き理解者となるサポーターを養成することを目的に開催しております。

【2月5日】 栗原市 一迫地区老連

【2月6日】 角田市老連

【2月10日】 色麻町老連

【2月10日】 加美町老連

【2月13日】 柴田町老連

【2月17日】 村田町老連

【2月20日】 石巻市 桃生支部老連

【2月20日】 東松島市老連

【2月23日】 蔵王町老連

【2月24日】 七ヶ浜町老連

復旧・復興とともに「創造的な復興」を 着実に進める年に



宮城県知事 村井 嘉浩

新年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、本県出身の羽生結弦さんが冬季オリンピッククフィギュアスケート男子シングルで金メダルを獲得され、県内のみならず、日本全国に感動を与えてくれました。また、天皇皇后両陛下に本県被災地を御訪問いただき、私たち県民一同、大きな励ましを受けました。

県内では復興の槌音が聞こえ、各地で、災害公営住宅への入居が始まるとともに、震災で休止していた事業が再開されるな

ど、復興が感じられるようになってまいりました。これも、県内外の多くの方々からの御支援と、県民の皆様のお御尽力のたまものと考えております。

また、昨年は、「宮城県震災復興計画（平成23年10月策定）」で定めた10年間の道筋のうち、再生に向けたインフラ整備などを充実させる「再生期（4年間）」の最初の年でした。県では全力で復旧・復興に取り組みとともに、「宮城の将来ビジョン」に掲げた将来像を見据えて、本県が発展していくための様々な種をまき、それが各地で芽吹くよう、仙

台空港の民営化や医学部の県内新設、広域防災拠点の整備など新たな取組にも挑戦してきたところです。

今年、「再生期」の2年目になることから、昨年引き続き、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本として、復旧・復興を最優先に推進するとともに、「創造的な復興」に向けた様々な取組を着実に進めてまいります。

少子高齢化が進む中、高齢者が住み慣れた地域で尊厳に満ちたその人らしい生活を継続できるようにするためには、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される、地域包括ケア体制の構築が重要であり、地域包括ケアは専門職だけでなく地域全

ての住民の関わりによって実現できるものです。

老人クラブ会員の皆様を取り組まれております地域での支え合い活動は、県が目指す「地域包括ケア体制の構築」を推進する上で、大変、意義深いものであり、さらなる活発な取組を御期待申し上げます。

甚大な被害をもたらした東日本大震災から本県が「創造的な復興」を成し遂げ、経済成長と豊かさの中で、「生まれてよかった、育ててよかった、住んでよかった」と県民の皆様が実感できる宮城県となるよう、県政運営の先頭に立って、知恵を絞り、前向きに、そして明るく、皆様方の豊かな経験によるお力もお借りしながら、共に進んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

②女性リーダー活動

【1月22日】

「第2回女性委員会」（ホテル白萩）

③高齢者相互支援啓発事業

【1月29日】

「第4回モデル指定老連関係者連絡会議」（パレス宮城野）

④理事会・評議員会

【3月12日】

「第3回理事会」（ホテル白萩）

【3月20日】

「第2回評議員会」（ホテル白萩）

⑤市町村老連会長・事務担当者合同会議

【3月27日】

「市町村老連会長・事務担当者合同会議」（ホテル白萩）

2 全国の行事予定

【3月2日～4日】

第12期健康づくり中央セミナー（神奈川県）

事業報告

《県内のできごと》

平成26年度
研修会・セミナー報告

若手リーダー研修会



7月25日（金）仙台市青葉区の「ホテル白萩」を会場に各市町村老連から若手リーダー61名が出席して研修会が開催されました。

武山萬会長の挨拶の後、（公財）全国老人クラブ連合会常務理事の齊藤秀樹氏から、「100万人会員増強運動と若手リーダーへの期待」と題して講演をいただき、『全国における独自の加入促

進策』では「プラス●人作戦、愛称募集、奨励金制度」等について、また『若手リーダー（会員）への期待』では「若手委員会等の設置、クラブ活動の活性化への貢献、若手高齢者の活動ニーズの開拓（若手会員に魅力ある活動を）」等について話されました。「若手委員会はベテランのためのものではなく、自分たちのためのものであること」と。そして、「会員の皆

様は、人生において非常に価値のあるものを知っていること」等々について熱く話されました。

講演終了後、出席者が4つのグループに分かれて、①「会員1万人増強運動の推進方法について」及び②「若手リーダーの育成方法について」の意見交換を行いました。同時に行ったアンケート

ト調査結果では、「会員増強に必要なこと」として、①楽しい活動、②リーダーの意欲、③活動の場づくり、④活動の魅力、⑤若手・女性の活用、⑥戸別訪問・口コミ・お誘い等が上位に挙げられました。

女性リーダーセミナー



8月28日（木）仙台市青葉区の「ホテル白萩」を会場に女性リーダー等、約240名が参加しセミナーが開催されました。

開会行事として「老人クラブの歌」や「わたしたちの誓い」を参加者全



員で歌い、誓った後、武山萬会長からの挨拶と坂本せん女性委員会委員長から「老人クラブ女性委員会の動向について」と題して基調報告がありました。

次に、横橋文代大衡村老連女性部長から「大衡村老人クラブ女性部における活動」と題して事例発表がありました。

昼食会には、アトラクションとして涌谷町老連（舞踊「涌谷音頭」他）、加美町老連（舞踊「長



生き音頭」、蔵王町老連（フラダンス）「月の夜は」他）、大崎市老連（歌「若返りの歌」他）、利府町老連（舞踊「秋田おばこ」）の演芸発表があり常日頃の練習の成果に対し会場からは大きな拍手が送られました。

講演では、（公社）全国消費生活相談員協会理事・東北支部長の佐々木真知子氏から「消費生活トラブルと地域の見守

り・成年後見制度の活用」と題し講話があり、息子や孫を装ったの「振り込め詐欺」や実体のない未公開株や社債の購入を持ち掛ける「架空請求詐欺」等の防止には、「普

高齢者相互支援推進啓発事業 シルバーリーダー研修会



段からの隣近所とのコミュニケーション・声掛け」や「気づいたら各地域の警察署・消費生活センターへの通報・相談」が大切であると話されました。

て開催されました。

武山萬会長挨拶の後、8月の「女性リーダーセミナー」でもご講演をいただいた（公社）全国消費生活相談員協会理事・

東北支部長の佐々木真知子氏から「契約・解約の基礎知識」と題し講話があり、「全国的に消費者被害額が激増していること」や「クーリング・オフ（契約解除）の方法について」のお話があり、

12月11日（木）仙台市青葉区「ホテル白萩」を会場にモデル老連のシルバーリーダーや市町村老連の友愛活動担当役員等、約120名が参加し

は、「結構です」、「良（い）いです」ではなく、はっ

きりと「お断りします」と言うようにとの助言がありました。

次に、活動発表として「第11期モデル事業の実施状況報告」において、モデル指定6老連から活動の事例や事業推進上の課題等について発表がありました。

「友愛活動の輪を広げましょう」の合言葉のもと、同世代の仲間の心と心をつないで、笑顔のあ

平成26年度「健康づくり研修会」

本年度12年目となった健康づくり研修会が県内7地区において実施されました。

各会場において、仙台大学教授の鈴木省三先生、准教授の武村英和先生、内丸仁先生から午前

は健康講座「転ばぬ先の転倒予防プログラム」を受講し、スクエアステッ

る暮らしを築いていきましよう！



プの重要性についてお話し、午後からは仙台大学学生のレクリエーションを取り入れたストレッチ体操で身体をほぐしてから、4班に分かれて5つの体力測定を実施いたしました。

これまでの体力測定から、本県高齢者のバランス能力（開眼片足立ち）



が全国に比べて非常に低いとの結果を受け、昨年度の「足指筋力」に続き、今年度から新たに移動能力を知るための「タイムアップゴー」(椅子から立ち上がり3m先の目印を折り返し、再び椅子に座るまでの時間を計測するもの)を加えました。長生きをして元気で活力のある生活を続けるため、姿勢と柔軟性、筋力、足指の機能を改善し、転倒・骨折・寝たきりを防ぎましょう!

開催地区	開催月日	開催会場	参加者数
大崎地区	平成 26 年 9 月 3 日 (水)	加美町陶芸の里スポーツ公園総合体育館	72 名
仙台地区	平成 26 年 9 月 4 日 (木)	七ヶ浜町健康スポーツセンターアクアリーナ	82 名
登米地区	平成 26 年 9 月 5 日 (金)	津山町公民館	85 名
仙南地区	平成 26 年 9 月 10 日 (水)	仙台大学講義室・体育館	101 名
石巻地区	平成 26 年 9 月 11 日 (木)	東松島市民体育館	99 名
気仙沼・本吉地区	平成 26 年 9 月 12 日 (金)	南三陸町スポーツ交流村ベイサイドアリーナ	101 名
栗原地区	平成 26 年 9 月 17 日 (水)	高清水体育センター	105 名

第19回宮城県シニアスポーツ大会

10月16日(木) 栗原市の「栗駒総合運動公園」を会場に、シニアスポーツ大会が県内34の市町村老連から選手・関係者約750名が参加し盛大に開催されました。会場入り口には県老連の「のぼり旗」が掲げられ、午前のうちには空模様が心配されましたが、その後、好天となり全員が一丸となってグラウンド・ゴルフ、ペタンク、ゲートボールの3競技を通じ、高齢者の健康保持・増進と参加者相互の親睦を図る大会となりました。



【競技結果】

●グラウンド・ゴルフの部

・男子の部

- 優 勝 佐藤秋男(大河原町老連)、 準優勝 鈴木正一(川崎町老連)、
- 第3位 伊賀田幸二郎(名取市老連)、 第4位 杉野 寿(利府町老連)、
- 第5位 佐藤正信(登米市老連)

・女子の部

- 優 勝 後藤トシエ(登米市老連)、 準優勝 斎 愛子(岩沼市老連)、
- 第3位 戸羽みつ子(塩釜市老連)、 第4位 木村信子(石巻市老連)、
- 第5位 阿部まつ子(塩釜市老連)

●ペタンクの部

- 優 勝 富谷町老人クラブ連合会、 準優勝 塩釜市老人クラブ連合会、
- 第3位 栗原市老人クラブ連合会Aチーム

●ゲートボールの部

- 優 勝 本吉町老人クラブ連合会、 準優勝 多賀城市老人クラブ連合会、
- 第3位 柴田町老人クラブ連合会

第35回宮城県老人クラブ大会 大崎大会

11月20日（木）大崎市の「大崎市民会館」を会場に老人クラブ大会が県内各市町村から会員、関係者約800名の出席を得て盛大に開催されました。

オープニングでは、大崎市岩出山地区老連あざみの会による「創作太鼓」と大崎市老連女性部による「踊り」が披露され、会場からは大きな拍手が送られました。

第一部では、「鎌田三之助翁（わらじ村長）が残したもの」と題して、鹿島台歴史研究会会長の



茂庭元昭氏による記念講演が行われました。



第二部の式典では、永年に亘り福祉事業や社会に貢献され老人クラブの発展に功績のあった老人福祉事業功労者31名、優良老人クラブ28団体、社会貢献活動クラブ11団体が県老連武山萬会長からそれぞれ表彰されました。また、全国老人クラブ連合会会長から表彰を受けた老人クラブ育成功労表彰1名、優良郡市区町村老連表彰1団体の紹介がありました。

《全国のできごと》

第43回全国老人クラブ大会



11月13日（木）から14日（金）に大分県別府市「別府国際コンベンションセンター」で開催された大会には、初日に開催された大会には、初日に開催された活動交流部会の第2部会「高齢者の居場所づくり」において、



女川町老連あおぞらクラブの佐藤良一事務局長がパネラーとして「いきいきしたクラブ活動」震災仮設住宅に設立したクラブ」と題し、『これまで付き合いのなかった人の集まりであるからこそ、閉じこもりをなくし、助け合い、健康で毎日を楽しく暮らすことを目的にクラブを設立しました。「思い出話と自慢

話を聞く会」をはじめ、年間行事を組んで、いきいきした活動に取り組んでいます。』と報告しました。

また、2日目の式典においては、「育成功労表彰」として前・村田町老連副会長の大槻重蔵氏が、「優良郡市区町村老連表彰」として南三陸町老連が全老連会長表彰を受章しました。本県老連からは総勢16名が参加いたしました。



「会員 1 万人増強運動」市町村老連別数値目標 (H26~H30)

(公財) 宮城県老連

区分 老連名	H25.4 現在の クラブ数	H25.4 現在の 会員数 (人)	目標設定 1		目標設定 2		目標設定 3		1 万人増員 目標 (人)
			年間	5 か年	年間 1 クラブ		年間 3 クラブ新設		
			3%増	計	2人増	5 か年計	1クラブ40人	5 か年計	
石巻市	97	3,696	111	554	194	970	120	600	720
塩釜市	35	1,217	37	183	70	350	120	600	237
気仙沼市	54	2,041	61	306	108	540	120	600	398
白石市	33	1,514	45	227	66	330	120	600	295
名取市	42	1,687	51	253	84	420	120	600	329
角田市	62	2,106	63	316	124	620	120	600	410
多賀城市	24	1,084	33	163	48	240	120	600	211
岩沼市	32	1,211	36	182	64	320	120	600	236
登米市	162	7,194	216	1,079	324	1,620	120	600	1,401
栗原市	164	5,516	165	827	328	1,640	120	600	1,074
東松島市	29	1,038	31	156	58	290	120	600	202
大崎市	124	5,019	151	753	248	1,240	120	600	978
小計	858	33,323	1,000	4,998	1,716	8,580	1,440	7,200	6,490
蔵王町	17	919	28	138	34	170	120	600	179
七ヶ宿町	7	135	4	20	14	70	120	600	26
大河原町	20	751	23	113	40	200	120	600	146
村田町	16	503	15	75	32	160	120	600	98
柴田町	23	834	25	125	46	230	120	600	162
川崎町	19	533	16	80	38	190	120	600	104
丸森町	20	784	24	118	40	200	120	600	153
小計	122	4,459	134	669	244	1,220	840	4,200	868
亘理町	29	1,408	42	211	58	290	120	600	274
山元町	5	211	6	32	10	50	120	600	41
松島町	12	830	25	125	24	120	120	600	162
七ヶ浜町	12	677	20	102	24	120	120	600	132
利府町	19	984	30	148	38	190	120	600	192
大和町	50	2,307	69	346	100	500	120	600	449
大郷町	25	602	18	90	50	250	120	600	117
富谷町	13	860	26	129	26	130	120	600	167
大衡村	13	468	14	70	26	130	120	600	91
小計	178	8,347	250	1,252	356	1,780	1,080	5,400	1,626
色麻町	16	425	13	64	32	160	120	600	83
加美町	50	2,378	71	357	100	500	120	600	463
涌谷町	36	1,296	39	194	72	360	120	600	252
美里町	18	915	27	137	36	180	120	600	178
女川町	6	202	6	30	12	60	120	600	39
南三陸町	0	0	0	0	0	0	120	600	0
小計	126	5,216	156	782	252	1,260	720	3,600	1,016
合計	1,284	51,345	1,540	7,702	2,568	12,840	4,080	20,400	10,000

◎【数値目標達成のために】各老連において、「独自のプラン」を作しましょう。

1. 運動目標を設定する。

2. 独自の運動内容を作成する。

「3つの共通実施運動」①勧誘から始めよう！②クラブをPRしよう！③クラブをつくろう！

※本資料は、宮城県保健福祉部長寿社会政策課が平成 25 年 3 月 31 日現在で集計した統計を基に作成したものです。

※県資料を基としたため、本吉町老連は気仙沼市老連に含んでいる。

運動 1 勧誘から始めよう！

会員一人ひとりが勧誘の担い手です

- ・未加入高齢者へのアンケートでは、クラブに「誘われたことがない」という回答が多い。
- ・高年は高年、女性は女性、若手は若手を誘おう！

運動 2 クラブをPRしよう！

あなたのクラブは地域に知られていますか？

- ・地域にクラブをPRする
自治会や行政等と連携
「介護予防活動」「いきいきサロン」など、地域高齢者と出会う場で、クラブのPRを
- ・口コミ、ポスター、チラシ、会報、ホームページなど、工夫して地域にPR

運動 3 クラブをつくろう！

すべての地域にクラブを設置しよう

- ・未設置地域にクラブをつくろう！
- ・解散クラブの地域に、クラブを再生しよう！

ポイントは自治会との連携

- ・高齢者の増加に応じて、一地域に複数クラブの設置も

会員章を胸に活動の輪を広げて

老人クラブ会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボルです。そして仲間、連帯のしるしです。



あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

●未広鶴と日の丸

鶴（高齢者）が両翼を扇（未広）状に広げて、日章（日本）を担っている図。すなわち高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えてきたものであることを表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。

●色彩

内側の円（日章）が赤。外側の鶴が白。外周線を金色とする。

【頒布代】1,000 円／1 口（ほかに送料 120 円が必要です）。

■お問い合わせ先：公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会事務局



投稿のひろば

「金花佐久」家持の歌碑

天平に拓けし郷のまほろばに

本宮 茂さん（大和町老連）

子は宝 日本の宝減るばかり

佐藤富治さん（大崎市岩出山地区老連）

交流（ふれあい）は 人と人との和と絆

小松英雄さん（石巻市雄勝支部老連）

みなさまのご投稿をお待ちしております！

事務局職員の変動

11月30日退職

嘱託 千枝 倫子

12月1日採用

嘱託 遠藤 和賀子

記事などに関するお問い合わせ先

〒980-0011

仙台市青葉区上杉一丁目

2番3号

宮城県社会福祉協議会内

公益財団法人

宮城県老人クラブ連合会

あて

電話

022(223)1156

FAX

022(223)1161

あきはビル

- 地下鉄北四番丁駅 徒歩3分
- 県庁・市役所 徒歩圏内

お電話ください。
詳細な案内書を郵送申し上げます。

**テナント
募集中!**

資料請求先 電話 **022(205)2551** (担当/加藤)

〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目6-53 あきはビル4F あきはビル管理事務所



2014年 新発売 老人クラブ 傷害保険付帯 賠償責任保険のご案内

活動中に誰かにケガをさせてしまった、誰かのモノを壊してしまった!!

対人事故 お一人あたり 年間掛金**100円** (月約8.3円) の保険です。 対物事故

年間掛金 (お一人年間掛金) [賠償責任] 1億円の保険です。 お支払限度額 **1億円**

ご自身のクラブ活動中のケガについても死亡・後遺障害45万円の補償がセットになっています。

1クラブ 年1回加入

保険期間 10月1日(午前0時)～翌年10月1日(午後4時)

申込締切 9月15日まで(申込書類必着のこと)

中途加入 全会員一括で加入の場合のみ中途加入可

※左記保険期間開始後の申込み可能(毎月15日まで申込みの翌月1日から加入)
※ただし、保険期間は加入月にかかわらず10月1日までとなります。
※お一人年間掛金100円は加入月にかかわらず同額となります。

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 (保険係)

加入申込書等、資料請求先 専用FAX **03-3597-8767** お問い合わせ先 **03-3597-8770**

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769
(引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

◆この広告は、老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険付帯普通傷害保険)、老人クラブ活動専用賠償責任保険(老人クラブ活動中賠償責任危険担保特約セット老人クラブ団体傷害保険付帯普通傷害保険)についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ傷害保険のご案内」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」等をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、全老連保険係または取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。 14-T-03902 平成26年7月作成

老人クラブ傷害保険のご案内 平成25年10月1日改定 平成25年9月1日以降のお申込みから適用

総合型	年間掛金	総合型 3,500円	クラブ活動型	年間掛金	クラブ活動型 500円
24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ	ケガをしたときの状況	死亡保険金 45万円	クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ	ケガをしたときの状況	死亡保険金 45万円
日常生活全般のケガを補償	死亡保険金 45万円	136万円	クラブ活動中とその往復途上のケガを補償	活動中のケガの場合	45万円
さらに充実補償の	後遺障害保険金(注1) 45万円	45万円	さらに充実補償の	活動中以外のケガの場合	補償なし
年間掛金 5,000円	入院保険金日額(注2) 1,000円	1,750円	年間掛金 1,000円	入院保険金日額(注2) 1,000円	
年間掛金 10,000円	通院保険金日額(1事故につき30日限度) 650円	1,150円	年間掛金 2,000円	通院保険金日額(1事故につき30日限度) 650円	

総合型のクラブ活動中のケガの場合は、白地 + 薄いグレーの合計 黒色の補償額が支払われます。(注1)後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)

総合型のクラブ活動中以外のケガの場合は、薄いグレーのみの補償額が支払われます。(注2)手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍まで入院中は、10倍となります。

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 (保険係) 加入申込書等、資料請求先 専用FAX **03-3597-8767** お問い合わせ先 **03-3597-8770**

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

◆この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集案内チラシ(平成25年10月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(http://www.senior-ltd.com/)でもご確認いただけます。 13-T-03899-1 平成26年8月作成

あなただけの1冊を作成します!!

丁寧な対応を心掛けています。お気軽にお問い合わせ下さい。

あなたの写真で綴る、あなたと家族の物語

「家族物語」

誕生・子供時代・少年時代・学生時代・就職・結婚・子供の誕生・親との別れ・旅行や趣味の世界など、様々なシーンをあなたの残してきた写真で1冊の本にまとめませんか。節目ごとにあなたの思い・メッセージを書いてください。ありのままの、あなたと家族の物語。

参考価格:写真100枚 32頁製本 5部作成

163,000 円より(税別)



あなたの極めた趣味の世界を1冊の本にしましょう。

「趣味工房」

発表の機会が少なかった趣味の世界。コンテストで賞を獲得した趣味の世界。長年積み重ねてきた趣味の世界。写真を中心に1冊の本としてまとめてみませんか。あなたの撮りためた写真や文章を感動の1冊に仕上げます。

参考価格:写真50枚 18頁製本 5部作成

115,000 円より(税別)



株式会社 **セント** PODセンター

〒981-0902 仙台市青葉区北根4丁目2-20

TEL:022-301-5230【担当:遠藤】 FAX:022-301-5315

<http://www.sento.co.jp/>

※掲載の画像は全てイメージです

8名様以上の団体宿泊プラン

敬老会 応援プラン

1泊夕食付 1室3名様以上お一人様

平日・休日 **7,990円**
休前日 **9,990円**

◎1室2名様利用はお一人様1,000円アップ
◎サービス料・消費税込/別途入湯税150円

2015年
2月1日(日)～12月25日(金)

※GW5/2～5/5・お盆8/13～8/15を除く

応援1
個室宴会場付
ご夕食時の宴会室料
120分サービス

応援2
宴会場カラオケ付
カラオケ代(通常¥11,880)
120分サービス

応援3
ドリンクサービス
宴会時お一人様につき1杯
(日本酒又はジュース)

応援4
(引換券有り)
粗品プレゼント
お一人様につき1つ
売店にて粗品プレゼント

応援5
感激劇場割引
感激劇場開催月に限り
当日券¥1,800が¥1,000

応援6
連泊特典
2泊目はお一人様につき
1,000円の館内利用券付

ロイヤル 感激劇場

1日1回公演12時30分～14時45分(開場10:30～)

3月
戦党(げきとう) 市川富美雄一座
2015年3月7日(日)～3月30日(月)
※3月11日(水)は休演日となります。ご注意ください。

6月
劇団季(かきめ) 座長長谷竜也
2015年6月7日(月)～6月29日(月)

観劇 日帰りプラン
前売券 お一人様
観劇 入浴 **1,500円**
■昼食11:00～/入浴11:45～
■サービス料・消費税・入湯税込
■当日券はお一人様1,800円
**10名様以上の団体
お一人様300円引**

2015年
3月29日(日) 30日(月) 31日(火)

ロイヤル 大感謝祭

上記**3日間限定!!**
1室3・4名様利用
お一人様1泊夕食付

6,180円

- サービス料・消費税込
- 入湯税別途150円(中学生以上)
- 1室2名様利用は1,000円UP
- 小学生料金5,180円・幼児料金4,180円
- ご夕食、ご朝食はバイキングとなります
- チェックイン15:00/チェックアウト11:00
- ご到着が18:00を過ぎる場合はご連絡下さい
- キャンセル料は3日前から申し受けます

【上記プラン+1,200円にて感激劇場チケット付に変更できます】
*感激劇場30日千秋楽の為、31日は鑑賞いただけません。ご注意ください。



仙台駅⇄ホテル発着便
無料送迎バス運行
◎ご予約は3日前の18時迄にお申込み下さい
◎仙台駅発はTBCハウジングステーション前から
※道路状況、天候等により遅れる場合がございます。運行状況、その他詳細については、お問い合わせください。

仙台駅発 ①9:30 ②13:30
ホテル発 ①11:00 ②15:00



宮城蔵王ロイヤルホテル
〒989-0916 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字鬼石原1-1

ご予約・お問合せ
0224-34-3600